

BIM/CIM 協力関係さらに深化

オリコンサル グローバル 比企業と覚書

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは10日、フ
イリピンのシルバータブ社
と、BIM/CIMに関する
業務協力に向けた覚書を
交わした。両社はこれまで
同国鉄道事業に関するBIM

M業務の共同実施や、エン
ジニアの相互派遣などを行
ってきた。協力関係をさら
に深化するため覚書を交換
した。

同日、東京都新宿区のオ
リエンタルコンサルタンツ

グローバル本社で同社の米
澤栄二社長と、シルバータ
ブ社のジョエル・アフアブ
レ社長が覚書にサインし
た。覚書には両社を互いに
優先パートナーに位置付
け、専門知識や経験を補完
し合いながら同国やアジア
地域を中心にインフラ事業
で協力することを盛り込ん
だ。

シルバータブ社は201

9年に設立した。マニラ首
都圏地下鉄事業、南北通勤
鉄道事業のBIM業務を実
施中。日本国内でも養殖施
設のBIM業務の実績を持
つ。2月にはフィリピン初
となる「ISO19650
-1」「ISO19650
-0-2」に基づくBIM
BSI Kitemark
(カイトマーク)の認証を
取得した。



オリコンサルグローバルの米
澤社長と、シルバータブ社の
ジョエル・アフアブレ社長
(報道発表資料から)